

# 語り部として

葛西 正子 原詩 小林 康浩 編詩・作曲

1 ♩=80 2 B<sup>b</sup> D 3 G D 4 Em 5 A7

いく

6 D 7 Em 8 A7 9 D 10 Bm

ひゃくまんのいくせんまんのいのちのいしずえ

11 Em 12 A7 13 D 14 G 15 F#m

がきずいたこのへいわ わたしのめのまえでちっ  
だれにもみとられず  
とおいくにのそらでうみで

16 Em 17 A7 18 D 19 Bm 20 Em

ていったいのちかたりつづけることつたえつづけるこ

21 A7 D 22 D 23 Bm 24 Em A to 25 D

とあの日のできごとをかたりべとしていく

26 D D 28 Bm 29 Em 30 A7 31 D

*D.S.*

てとおてかたりべとして

32 D 33 D 34 D 35 36 37